



# 信濃小中学校だより そよげわか竹

## 米作りを終えて

**4年生** は毎年米作りに挑戦しています。今年も例年のように、米作りのプロである町内の柳本さん、風間さん、服部さんにご協力いただいで、一生懸命、楽しく活動することができました。それぞれの活動を振り返ってみたいと思います。



用水路探検

**どろりんピック** 昨年度の4年生も行った活動ですが、自分たちの田んぼの泥と徹底的に親しみました。一言で表すと泥遊びですが、子どもたちは本当に楽しそうな表情でした。特に、日

ごろの学校生活でとても大人しい子どもこの活動をきっかけに積極的な姿をたくさん見せてくれるようになり、授業参観で挙手をして自分の意見を述べるなど、保護者の方も驚くような成長を遂げました。

**田植え** どろりんピックの時には泥に抵抗があった子も、この頃になると、自分から田んぼに入ってどんどん活動できるようになりました。自分の列が終わると、まだ終わっていない列を植え始めるなど、子どもたちの自主的な



どろもへっちら

姿がたくさん見られました。

**生き物観察** アファンの森の方々にも協力いただいて、田んぼの中の水中生物の観察を行いました。「無農薬で育てているからこそ、この田んぼにはこんなにもたくさんさんの水中生物が集まってくるんだ」ということを、アファンの森の方に教えていただきました。子どもたちは、絶滅危惧種の貝などを見つけるたびに感嘆の声をあげていました。

**稲刈り** 事前に服部さんに稲の縛り方を指導していただいた子どもたち。当日も、どんどん稲を刈っていきまし



水中生物の観察



いよいよ稲刈り

ました。時代が豊かになり、安全に効率よく脱穀ができるありがたさも実感できました。そのあと自分たちで脱穀・精米をしてみようというところで、自分たちの手や道具を使って行いました。野球のボールを使ったり、フォークを使ったり、ユ

ニークな方法で挑戦していました。

**収穫祭** 4学年の子どもたち一人ひとりが役割を持ち、自分たちで今までお世話になった方々をご招待しようという目標のもとに取り組みしました。計画から当日の運営まで、何



豊作を祝って太鼓演奏

から何まで自主的に行動する姿がありました。最後は、自分たちでついたお餅を会食することが出来ました。

千歯抜き体験

これからの季節は、クロスカントリースキーの授業で自分たちの田んぼの近くを滑ることになります。そんな時、頑張ったことやお世話になった経験の思い返し、満足感に浸れることでしよう。田んぼの活動を通して培った自己表現力や自主性は、これからの生活でますます大切になってきます。田んぼに関わったこれらの経験を糧に、もうすぐ高等部への進級を迎える4年生です。

た。また、終わった後の落穂ひろいまで丹念に取り組んでいる子どもの姿を見て、柳本さんがしきりにおっしゃっていた「米一粒を大切に」ということが、子どもたちの中に確かに生きていると実感しました。

**脱穀** 服部さんのご厚意により、千歯抜き、足踏み脱穀機、ハーベスターでの脱穀も体験させていただきました。

